

令和7年度
大学院 生物理工学研究科
博士前期課程（2月実施）

科目名 [外国語（英語）]

以下の問いに答えよ。

著作権の関係、およびあらかじめ良問を蓄積して活用し、定期的に同じ問題の出題を可能とするため、試験問題を非公開とします。

令和7年度 大学院生物理工学研究科入学試験（2月実施）

志望専攻	工学専攻	受験番号		氏名	
------	------	------	--	----	--

科目名 [外国語（英語）]

著作権の関係、およびあらかじめ良問を蓄積して活用し、定期的に同じ問題の出題を可能とするため、解答例も非公開とします。

出題意図

本試験問題は、生物工学専攻・生体システム工学専攻の共通問題であり、主として以下のアドミッションポリシーを満たしているか確認することを目的として出題した。特に語学を含めたコミュニケーション能力に関する適性を測ることに主眼を置いている。

生物工学専攻

1. 生命現象と科学技術への広い関心・理解を持ち、上記分野の課題解決に意欲を持つ人。
2. グローバル社会に対応した英語力と学部で学んだ専門的知識・技術を併せ持つ人。
3. 国際的な視野と倫理観を持ち、高度な専門力の修得により人類社会への貢献を目指す人。

生体システム工学専攻

1. 生体システム工学の研究を行うに足る学士課程における基礎学力及び知識を持った上で、学修・研究に対する意欲や語学を含めたコミュニケーション能力を有する人
3. 「高い倫理観を持つ工学技術者の観点から生体システム工学分野における諸問題を解決し、同観点から持続可能社会の構築に貢献しようとする人」の前半
4. 国際的な視野を持ち、国際社会の一員として社会貢献を目指す人

問 1 生物に関する基本的な情報が英語で理解できるかの評価を目的とした。生物工学専攻、生体システム工学専攻、いずれの専攻でも当然知っておくべき、ごく基本的な生物学に関する知識の有無がベースになっており、専門分野による有利・不利はない。
“Life: the Science of Biology, 10th edition” Macmillan, 2012 より引用

問 2 どちらの専攻の学生にとっても重要な課題となる“英語の Non-native speaker の大学院生が英語を学ぶこと”について書いたエッセイを題材とし、できるだけ、文脈を読み取らないと正解できない問題、話の流れをとらえていれば容易に解答できる問題を選んだ。ただし、文脈を読めていない学生でも、文法・イディオムの知識などを手掛かりに、代名詞がさす内容などを推測して文の構造を理解できれば解答できる問題も出題している。

“As a nonnative speaker, I struggled to write scientific papers in English. Here’s how I learned”
Science, Vol. 375, Issue 6584, 2022 より引用

問 3 AI によるユーモア生成という話題に関する実際の研究アブストラクトを素材とし、
学術的な英文に含まれる文脈や論理展開を的確に読み取る力を問うた。大学院での学術的
読解・研究活動に必要な英語読解力および論理的思考力の基礎が備わっているかを評価す
る。

“How funny is ChatGPT? A comparison of human- and A.I.-produced jokes”, PLoS ONE Vol.
19, No. 7, 2024 より引用

問 4 近年の国際的な政治情勢、AI やフェイク情報などをテーマとし、一般的な英語力を
問う問題である。日ごろより国際的な社会の情報に目を向けている受験者にとっては馴染
みのあるテーマであり、見慣れた単語が多いであろうことから、文法的知識をもとにして文
章を読解する基本的な力を確認することができる。

“Voters across Asia contend with AI-generated fake videos and images”, NIKKEI Asia, 2025
より引用

以上